

奨学金申込調書(篤志奨学)

《記載例》篤志

本人	ふりがな	しずおか たろう		生年月日	(男) 女 平成●●年●月●●日生 (満●●歳)		
	氏名	静岡 太郎					
	現住所	〒424-0822 静岡市清水区旭町○番○号		本籍地	静岡市清水区旭町○番		
	学校名	私立 ●●大学		出身校	静岡市立●●高等学校 令和7年3月卒業		
保護者	ふりがな	しずおか じろう		勤務先	株式会社●●●●		
	氏名	静岡 次郎					
	現住所	〒424-0822 静岡市清水区旭町○番○号 電話 054-354-○○○○		年収	令和6年分(税込) 600万円		
	本籍地	静岡市清水区旭町○番		年齢	満 50 歳	本人との続柄	父
家族	続柄	ふりがな 氏名	年齢	勤務先	年収(税込)	同居の有無	備考
	本人	しずおか たろう 静岡 太郎	18				別居
	父	じろう 次郎	50	株式会社●●●●	600万円	有・無	
	母	はなこ 花子	48	〇〇屋	98万円	有・無	
	姉	あいこ 愛子	22	〇〇大学4年	〇〇会社	有・無	就職
	弟	さぶろう 三郎	15	〇〇中3年	〇〇高校	有・無	進学
	祖母	しづ	75	無職	年金80万円	有・無	

備考欄には令和7年4月以降、本人が別居する場合 → 「別居」
 家族が就職又は進学する場合 → 「就職」、「進学」
 ※原則、住民票における同一世帯員を同一生計世帯員とみなします。
 (家族が市外の大学等に就学中で住民票を別にしている場合には記載してください。)

※ 奨学金申込の理由、家庭の経済的状況等を、本人の立場から具体的に詳しく記入してください。

例) 私と弟が同時期に進学することになり、それにかかる授業料等の負担が大きいため、奨学金を受けることにより少しでも家計にかかる負担を軽くしたい。